

基礎流体力学 出席・予習・復習について はやわかり

- (1) 授業に出席し、担当教員が黒板に書いた4桁の数字をメモる。
- (2) コンピュータ上で ffe.txt のようなテキストファイルを作成する。
(実際には自分の前回のファイルかひな形ファイルをコピーする。)
記入・変更できる部分(4桁 ID など)は編集しておく。
<http://www.ipc.tohoku-gakuin.ac.jp/simlab/ffe>
につないで該当学習回の復習・予習を行う。
結果は上記テキストファイルに張り付ける。ファイルを保存しておく。
場合によってはUSB メモリにコピー、自身のメールアドレスに添付して送る。
- (3) 次の授業回までを目安(※)に manaba にログインし、
<https://tohoku-gakuin.manaba.jp>
基礎流体力学 — レポート一覧 — レポート提出窓
— 基礎流体力学 復習・予習 から提出する。

- * 学内からは情報処理演習室以外に無線接続サービスが利用可能である。
(自身のノートパソコン、タブレットなどが接続可能) 詳しくは、
<http://www.nc.tohoku-gakuin.ac.jp>
の無線接続を参照のこと。
(所定の SSID を選択し、事前共有キーを入力する。その後、演習室のログオンと同じ。)
- ※ 学生の利便性を考え、厳密な提出期限を設けない。
とはいえ、遅くとも該当授業終了後1か月以内には提出してほしい。